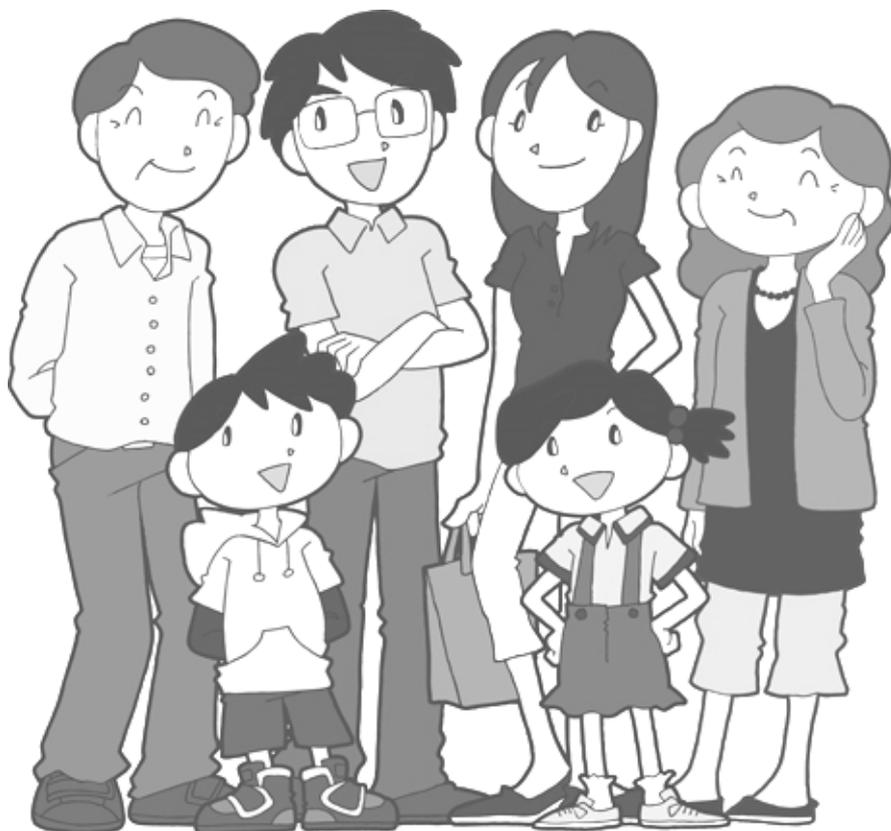


# まい・ゆあ・せるふ

市民の皆さんに、市の男女共同参画の取り組みについて知ってもらいたい、男女共同参画を身近なものとして感じてもらいたいという思いを込めて発行しています。

## Contents

- ✦ ちょっと考えてみよう！「男だから・女だから…」
- ✦ 平成24年度 フォーラム・講座報告
- ✦ 男女共同参画・多文化共生ルーム情報
- ✦ 相談窓口のご案内



社会をめざして…

ともに豊かに暮らせる

女性も男性も、

# ちょっと考えてみよう！

## 「男だから・女だから…」



身体的性別とは別に、社会や慣習によってつくられた性別を「ジェンダー」といいます。知らず知らずのうちに、「男だから」「女だから」と、ジェンダーの意識によっていろいろな場面で自分の役割を決めてしまったり、選択の幅を狭めていることがあります。日常のどこにジェンダーがあるのでしょうか？

### 学 校



ランドセルはやっぱり、「女の子は赤・ピンク」「男の子は黒」だよな！

男とか女とか関係なく、自分の好きな色を選んだらいいんじゃないかな。

### 家 庭



裁縫はお母さん、機械いじりはお父さんが得意だよな！

えっ!?うちの家は逆だよ。裁縫はお母さん、機会いじりはお父さんが得意っていう決めつけはどうなのかな…。

### 職 場



男の人の方が、管理職や責任者に向いているよね。

そんなことないよ！男とか女とか関係ないと思うよ。

### 地 域



地域で活動している女の人は多いけど、上に立つ人は男の人が多いよね！

やっぱりまちづくりには男女両方の視点が必要だから、上に立つ女の人が増えれば、もっと魅力的なまちになると思うな。

- 日常のいろいろなところに「ジェンダー」は潜んでいます。
- 「男だから」「女だから」と性別にとらわれてしまうと、自分らしさを見失ったり、本来持っている能力を発揮することができません。
- 視点を変えて、身の回りの「男だから」「女だから」を見直してみよう。



# 平成 24 年度 フォーラム & 講座報告



## 男女共同参画フォーラム

### パパはお天気キャスター

#### ～子育て、家事、互いを尊重し支え合う正木家のルール～

「おはよう朝日です！」（朝日放送）でおなじみのお天気キャスターの正木明さんをお迎えし、正木家のルールについてお話しいただきました。正木家では、子育て・家事は「手伝う」ではなく「補い合う」という感覚で取り組んでいるそうです。また、家庭で一番大事なことは「大人や子どもに関係なく、それぞれの人生というものを、お互いに尊重すること」と話されました。正木家の心温まるお話だけでなく、クイズが出されたり、客席に降りてお客さんとコミュニケーションを取られたりと、心温まる楽しい講演となりました。

#### <参加者の声>

6/25  
開催

- ☀ 他人の個性を尊重していく大切さを改めて心に刻めたこと、ありがとうございました。
- ☀ 私の子どもたちも、子育て真っ最中で、今日のお話は手本になりますので、子どもたちに伝えたいです。
- ☀ 正木家のルール・約束、とても納得。すべての家庭がそういう考え方になれば、お互い幸せになれると思います。



正木 明 さん(気象予報士)

## 男女共同参画推進講座

### めざせ！コミュニケーション力UPへのみち ～自分らしく輝く毎日のために！～

開催日 10/30・11/6・11/20（連続3回）

円滑なコミュニケーション方法やマナーの習得により、地域や職場で活躍できる人材になっていただくことを目的として開催しました。

「円滑なコミュニケーションのスキルを身に付けたい」と思われて参加された方々が、自分自身のコミュニケーション力のUPを目指して、第1回目には相手に不快感を与えない印象について、第2回目には敬語の使い方や会話のポイントについて、第3回目には電話・訪問・名刺交換などのマナーについて学びました。

講師の先生のお話はわかりやすくとてもおもしろく、とても楽しい講座となりました。



#### <参加者の声>

- ☆マナーは形ではなく、心の表れだということが印象に残りました。
- ☆初心にかえることができました。業務にも生かしたいと思っています。
- ☆また会いたい人になれるように一つ一つ行動に気をつけていきます。

## 男女共同参画推進講座



#### <参加者の声>

- ☆普通ということ、あたりまえということを考えてさせられた5回でした。
- ☆ものの見方・考え方の勉強になりました。
- ☆グループワークすることで他の受講者の視点を知ることができた。

### 来たら得する5つの講座

#### ～たったこれだけ！あなたの暮らしにスパイスを～

開催日 2/2・2/16・2/23・3/2・3/9（連続5回）

男社会の構造や固定的な性別役割分担意識の問題点に気付き、男女共同参画社会実現の意義、女性リーダーの必要性を理解することを目的として開催しました。

1～4回の講座では、「男は仕事、女は家庭」に代表される性別役割分担意識による社会構造の矛盾や問題点についてグループワークをとおして楽しく学び、最終回には、1～4回目で学んだことを踏まえて、社会の問題点を解消して理想の社会が実現するためには「何が必要か」について意見を出し合いました。

講師の先生のお話を聴くだけでなく、グループワークをとおして他の人の意見や考えを聴くことができ、有意義な講座となりました。

# 男女共同参画・多文化共生ルームをご利用ください

## ～フリースペース～

どなたでも自由にご利用いただけます。

☆男女共同参画に関する情報や国・地方自治体が発行する資料を提供しています。

☆グループ相互の交流、情報交換、少人数での打ち合わせなどにご利用いただける自主活動のスペースがあります。

☆場所 パープルホール（市民総合会館本館）3階



## ～図書の紹介～

※男女共同参画・多文化共生ルームで貸出しを行っています。

### 「ペコロスの母に会いに行く」

出版社：西日本新聞社

岡野雄一 著



母は、人生の重荷を下したかのように、ゆっくりとゆっくりとボケていきましたー  
40歳で故郷長崎にUターンした漫画家（62歳）が、施設に暮らす認知症の母との「可笑しく」も「切ない」日々を綴った感動のコミックエッセイ。

### 「考えの整頓」

出版社：暮らしの手帖社

佐藤雅彦 著



「暮らしの手帖」で大人気の連載「考えの整頓」の単行本—NHK教育テレビ「ピタゴラスイッチ」を生み出した佐藤雅彦が、日々の見過ごしがちな不可解なことを独自の分析で考察。物事の本質に迫り、思いもよらない考え方をハッと気づかせてくれるエッセイ集。

## ひとりで悩まないで相談してください

### 人権悩みの相談室

女性の人権に関する悩みなど、暮らしのなかで起こるさまざまな人権に関わる問題を専任の女性相談員がお聞きします。誰にも話せず、どこに相談していいのか分からないと悩まれている方は、ぜひお気軽にご相談ください。

【日 時】毎週月・火・水・金・土曜日

午前9時～正午 午後1時～午後4時

【場 所】パープルホール（市民総合会館本館）3階

男女共同参画・多文化共生ルーム内 相談室

\* 電話、面接のどちらでも  
相談できます  
\* 秘密は厳守します

TEL 072-939-1118

編集

発行

藤井寺市民生活部地域振興課人権政策室 \* \* \* \* \* 2013年6月発行 \* \* \* \* \*

〒583-8583 藤井寺市岡 1-1-1

TEL : 072-939-1059 FAX : 072-952-8981 E-mail : chiiki@city.fujiidera.osaka.jp



Gender Equality

内閣府男女共同参画  
シンボルマーク